施策評価シート（ 令和3　年度の振り返り、総括）

作成日	令和4 年　06月　10日

施策 No.	5	施策名	青少年の健全育成
主管課名	生涯学習課	電話番号	0285-82-7152
関係課名	こども家庭課、学校教育課		

1. 計画（Plan）

施策の対象	市民の未成年（20歳未満の市民）（各年４月１日住基）

対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込
市内の未成年の数	人	14,223	13,843				

施策の目標	将来に夢と希望を持ち、豊かな感性と創造性を養いながら心豊かでたくましい青少年を育成します。
成果指標設定の考え方及び指標の把握方法（算定式など）	・「青少年の不良行為を市が指導した人数」は、指導員等の街頭指導による集計結果とする。 ・「警察に補導された青少年の数」は、真岡警察署が作成した生活安全警察年鑑の非行少年補導状況の数とする ・「子ども会育成会加入率」は、小・中学校ＰＴＡ会員数に占める単位育成会会員数の割合とする。 ・高校生の海外留学支援は累計数とする。

成果指標名		単位	平成30年度基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度目標値
青少年の不良行為を市が指導した人数	目標値	人	17	16	14	13	11	10	10人以下
	実績値			0	0				
警察に補導された青少年の数	目標値	人	105	102	99	96	93	90	90人以下
	実績値			110	65				
子ども会育成会加入率	目標値	%	77.2	77.8	78.3	78.9	79.4	80	80
	実績値			73.4	73.1				
高校生の海外留学支援(累計数)	目標値	人	6	15	24	32	41	50	50人以上
	実績値			15	15				
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	・市民は、地域において青少年の健全育成の環境整備に努める。 ・行政は、地域と共に青少年の健全育成を図るための支援や青少年を取り巻く環境の整備に努める。

2. 実行（Do）→個別事務事業の実施による（事務事業マネジメントシート参照）

3. 検証・評価と今後の方向性（Check&Action)

（１）施策目標達成に対する要因分析と課題（①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証）

・青少年の不良行為を市が指導した人数は、令和３年度目標値１４人以下に対し、無しであった。新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言措置による不要不急の外出自粛の影響等と指導センターのパトロールの時間帯が午後２時から午後７時であることも理由として考えられる。また、警察に補導された青少年の数も、令和３年度目標値９９人以下に対し、６５人と減少している。内訳は、４３％（２８人）が深夜徘徊、４０％（２４人）が喫煙での補導となっている。

・子ども会育成会加入率は、令和３年度目標値７８．３％に対し、７３．１％であった。児童生徒数の減少化に伴い、単位子ども会育成会数も減少（平成３０年度１２６単位⇒令和３年度１１４単位）したことや、共働き世帯の増加に伴う保護者の負担増、新型コロナウイルス感染防止対策のため、市子ども会育成会事業が中止となったことなどが要因と考えられる。

・平成３０年度から実施している多様な分野でリーダーシップを発揮できる人材育成のため高校生の海外留学支援事業は、令和３年度目標値２４人に対し、１５人であった。令和２年度、３年度はそれぞれ０人であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外への渡航が制限されたことが要因と考えられる。新型コロナウイルス感染症が収束しない限り、安全な海外渡航が担保されないため、留学支援に対する在り方が課題となる。
　平成３０年度　真岡市中学生リーダー研修において海外留学をした高校生と中学生が交流、意見交換をした。
　令和元年度　　「真岡っ子をみんなで育てよう公演会」の１部において市内小学生・中学生とその保護者を対象に高校生海外留学体験発表会を実施した。
　令和２年度　　いちごテレビで令和元年度の高校生海外留学体験発表会を放映した。

（２）今後の方向性（（１）の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す）

・青少年の非行防止は長期的展開が重要であり、指導員等による街頭巡回を継続実施するとともに、学校、警察等関係機関などの関係者と協力して青少年を見守り、指導していく体制の強化に努める。また、人生のうちでもっとも大切な人間形成期における家庭教育の重要性を認識し、積極的に子育てを考えていくために、引き続き家庭教育学級・思春期学級を開設し、子育ての不安解消に努めるとともに、家庭教育通信を発行し、啓発活動の推進を図る。

・子ども会育成会活動を活発にするため、市子ども会育成会連絡協議会と連携し、保護者や子どもに対する研修会を実施するとともに、加入促進のため、広報紙を作成し、学校を通して配布するなど引続きＰＲ活動を行う。また、市子ども会育成会連絡協議会において、各地区子ども会育成会で実施している祇園祭、卒業生を送る会などの事業内容や方法等の意見交換を行い、情報の共有化に努める。また、参加者が少なく、単位子ども会では実施できない事業の合同開催など、事業の持ち方について検討する。

・コロナ禍において海外留学に行けない状況が続いているが、安全が確保され、海外に渡航できる状態になった際は、留学希望者が増加することも考えられるため、募集掲載や近隣高等学校に申請書を送付するなど引き続きＰＲ活動に努める。なお、新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少し、海外渡航の制限が緩和されてきていることから、今後も国の動向を見ながら対応を判断していく。

4. 構成事業一覧（個別事務事業一覧）

NO	総重、総新 戦拡、戦新	事務事業名	担当	成果指標			評価結果
				成果指標名	単位	令和3 年度実績	今後の方向性
1		高校生等海外留学支援事業	生涯学習課青少年係	グローバルな人材の育成数		0	現状維持
2		家庭教育学級及び家庭教育通信発行事業	生涯学習課生涯学習係	家庭教育学級・思春期学級補助金額	千円	1,692	現状維持
				家庭教育通信発行部数	部	52,650	現状維持
3		子ども会育成会連絡協議会活動支援事業	生涯学習課青少年係	補助金額	千円	577	現状維持
				会議開催数	回	5	現状維持
				事業数	回	1	現状維持
4		ジュニアリーダースクラブ育成事業	生涯学習課青少年係	会員数	人	28	現状維持
				活動回数	回	12	現状維持
				補助金額	千円	15	現状維持
5		青年サークルシーズン活動支援事業	生涯学習課青少年係	会員数	人	12	現状維持
				活動回数	回	5	現状維持
				補助金額	千円	47	現状維持
6		青少年健全育成連絡協議会活動支援事業	生涯学習課青少年係	補助金額	千円	1,553	現状維持
				会議開催数	回	4	現状維持
				「子ども110番の家」の看板数	件	1,282	現状維持
7		少年指導センター運営事業	生涯学習課青少年係	街頭指導日数	日	220	現状維持
				環境浄化回数	回	113	現状維持
				親と子の悩み相談件数	件	9	現状維持